

『今度生まれたら』 内館 牧子／著 講談社 (分類:Fウ)

夫の寝顔を見ながら「今度生まれたら、この人とは結婚しない」とつぶやいた70歳の夏江。何の不満もない老後だが、人生の選択はこれでよかったのかと自らに問い…。「終わった人」「すぐ死ぬんだから」に続く「老後」小説。



『北条五代 上・下』 火坂 雅志／著 朝日新聞出版 (分類:Fヒ)

早雲、氏綱、氏康、氏政、氏直。100年にわたる興亡を描く。火坂雅志急逝による未完の大作を伊東潤が引き継いで完結。上は、火坂雅志による第1部と伊東潤による第2部第1章を収録する。『小説トリッパー』連載を加筆修正。



『ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人』

東野 圭吾／著 光文社 (分類:Fヒ)

ほとんどの人が訪れたことのない平凡で小さな町。寂れた観光地。ようやく射した希望の光をコロナが奪い、さらに殺人事件が発生。颯爽とあらわれた黒い魔術師が知恵と仕掛けを駆使して、犯人と警察に挑む。



『ライト・スタッフ』 山口 恵以子／著 潮出版社 (分類:Fヤ)

照明技師の世界へ飛び込んだ一人の気弱な青年・五堂頭。彼はスター俳優や名監督たちの想いに触れ、やがて一流の「ライト・スタッフ」へと成長していく。映画全盛期の熱き照明技師たちの物語。『パンプキン』連載に加筆修正。



『私は夕暮れ時に死ぬと決めている』

下重 暁子／著 河出書房新社 (分類:914シ)

「自分の死を想像すれば、大切なものが見えてくる」「行動すれば運命は変わる」「ほんとうに自分の好きなものだけで暮らす」…。進むべき道を見失いがちな現代人に贈る、極上のエッセイ。新聞、雑誌ほか掲載を書籍化。



『命 私の戦後、中国と日本』

石川 千代／著 リーブル出版 (分類:K289.1 イ)

開拓移民、太平洋戦争、中国国共内戦、中国文化大革命…。幼くして中国残留孤児となり、40年間日本人であることを隠して懸命に命をつないだ著者が語る激動の人生。帰国後の日本での生活における数々の苦難も伝える。



『桂浜水族館公認飼育員のトリセツ』

桂浜水族館／監修 辰巳出版 (分類:K480 カ)

高知にある桂浜水族館の飼育員さんたちにフォーカスを当て、その魅力を紹介。飼育員さんたちの生態、手書きのプロフィール、仕事についてのインタビュー、全員参加の座談会などを収録する。



『裁判官になるには』

飯島 一孝／著 ペリかん社 (分類:327 イ)

憲法や法律に基づき、良心に従って事件について判断を行う裁判官。現役の裁判官・裁判所職員に取材し、裁判のしくみと流れ、仕事の実際、裁判官になるまでの道のりなどを解説する。「なるにはフローチャート」も掲載。



『「鬼滅の刃」の折れない心をつくる言葉』

藤寺 郁光／著 あさ出版 (分類:726.10 フ)

「鬼滅の刃」のキャラクターが語る言葉の意味を掘り下げ、折れない心をつくるヒントを「感情を動かす」「自分を信じる」「あきらめない」「強くなる」「仲間を想う」の5つのテーマに沿って考察する。



『音楽で生きる方法』

相澤 真一／著 青弓社 (分類:760 オ)

どうすれば音楽で生きていけるのか。20人以上の音楽関係者へのインタビューをもとに、音大受験、海外留学、卒業後の身の振り方など、音楽の道に進むなかで出会う出来事の順に沿って具体的に解説する。



新しく入った 児童図書・YA  
(12/20) 予約受付いたします！

『よんひゃくまんさいのびわこさん』

梨木 香歩／作 小沢 さかえ／絵 理論社 (分類:Eオ)  
びわこさんは、大地の記憶にある、ちゃぼんちゃぼんと遊んでいた頃の海に帰りたい一心で、ハマヒルガオたちを連れ、移動を続ける。そして疲れて移動する気力がなくなった頃…。自然を愛するひとのための絵本。  
(小学生中学年～)



『怪物園』 junaida／著 福音館書店 (分類:Eジ)

怪物園は怪物たちをのせて、長い旅を続けています。ある夜、怪物園から抜け出した怪物たちは、街の通りを行進し始めたのです。外で遊べなくなり、すっかり退屈した子どもたちは、空想の旅に出かけることに…。  
(小学校低学年～)



『こども手に職図鑑』 子供の科学／編 誠文堂新光社 (分類:366 コ)

将来性があり、長く続けられ、AI に取って代わられない、現代の“手に職”と呼べる職業 100 種を厳選。仕事の内容から適性、やりがい、年収の目安まで、実際に活躍する人のナマの声を紹介する。折り込み式の職業マップ付き。

